

＜小山町での活動＞

☆第 234 回 小山町 YPP「苗代づくり」 2025 年 3 月 30 日（日）晴れ 報告：吉田美雪

雑草取りと苗代づくり、種籾まきをしました。前はカエルの卵だらけでしたが、今日は小さなオタマジャクシで足の踏み場もないくらいでした。苗代用の竹の枠組みをセットしてもらい、万能（まんのう）鍬で土を集め枠の中に積んでいきます。田んぼの土はトロトロで、万能ですくうのはとても難しかったのですが、離れたところの土をすくう人とリレーしたりとだんだんコツを掴み、2 個目の苗代からはあつという間に作ることができました。小学校の田植えで使う種籾と YPP 田んぼの赤・黒・緑米の種籾をまいてぺたぺた鎮圧をし、鳥よけのネットをかけ、その端を土の中にしっかり埋めます。やがて芽が出て苗ができ、たくさんの小学生がきゃっきゃと田植えをする日が楽しみです。 参加者 11 名（大人 10 名、小学生 1 名）

【谷津田・季節のたより】 2025 年 3 月

＜下大和田町＞ 報告 平沼勝男

3/15 シュレーゲルアオガエルが盛んに鳴き始めました。森のウグイスのさえずりもあり、とてにぎやかです。水田ではニホンアカガエルのオタマジャクシが少ないながらも泳ぎはじめた。まだ小さくてとてもかわいい姿です。ミナミメダカの群れは活発に泳いでいました。オオタニシの歩んだ跡が筋になっています。モンシロチョウやモンキチョウが飛んでいました。新緑はもう少し先ですが、生きものはだいぶ春らしくなってきました。

＜小山町＞ 報告 た：たんぼぼ い：碓夕子・泰洋 高：高山邦明

- 3/6 今季ほとんど見ていないツグミを 2 羽で田んぼの畦で観る（高） 3/8 フキノトウが顔を出す（高）
3/9 ヤマドリ目の前で母衣打ち披露。タシギを観る（た）
3/13 久しぶりの雨の後、アカガエルの卵塊が急増、3 月に入ってようやく産卵のピークを迎えた様子で記録的に遅い、シュレーゲルアオガエルが鳴く（高） 3/17 林で芽吹きが始まり、イヌシデが出葉（高）
3/18 ツクシが顔を出し、ケキツネノボタンが咲き始める（高）
3/19 真冬のような寒さ、ミズレ降る（た）、谷津の奥にミソサザイの姿（高）
3/21 アズマヒキガエルが田んぼに産卵、林縁でキブシ、タチツボスミレが咲く（高）
3/23 アオジがさえずる、モンシロチョウ、モンキチョウ、アゲハが飛ぶ（高）
3/25 コジュケイペア、モンシロチョウ、カワトンボのヤゴを観る（た）、梢でシロハラがさえずる（高）
3/26 田んぼで餌を探していたキジバトの群れにオオタカが襲いかかるが失敗。田んぼの畦で時折見かけるキジバトの羽根はオオタカの食痕か？（高）
3/28 こんもり育ったタチツボスミレの花があちらこちらに咲く（た）
3/28 田んぼの畦にヤマカガシがいた（い）、クロモジやヤマザクラが開花、田んぼの畦をイタチが駆けていく（高）。 3/30 もうじき 4 月というのにアカガエルの新しい卵塊が産み付けられていた（高）

【イベントのお知らせ】 主催：NPO 法人 ちば環境情報センター

連絡先：小西 TEL. 090-7941-7655 , E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

＜下大和田谷津田＞

・森と水辺の手入れ

日時：2025 年 4 月 20 日（日） 9 時 45 分～12 時 雨天中止

内容：4 月 5 日に種を蒔いた緑米田んぼの整備をします。森の手入れも行います。

持ち物：長靴、長袖長ズボンの服装、軍手、帽子、飲み物など 参加費：無料

・森の手入れ

日時：2025 年 4 月 27 日（日） 9 時 45 分～12 時 雨天中止

内容：森の下草刈りなど観察路の整備を整理します。

持ち物：動きやすい服装（長そで長ズボン）、森で活動できる靴、帽子、手袋、飲み物 参加費：無料

・第 304 回 観察会とゴミ拾い

日時：2025 年 5 月 4 日（日） 9 時 45 分～12 時 雨天決行

内容：緑深まる晩春の谷津田。盛んに飛び回るチョウやトンボなどを観察しながら谷津を巡ります

持ち物：筆記用具、飲み物、長靴、帽子、ゴミ袋、弁当、敷物 参加費：100 円

＜小山町谷津田＞

▼第 235 回 小山町 YPP「田んぼの手入れ」

日時：2025 年 4 月 12 日（土） 10 時 00 分～ ☆小雨決行

内容：5 月の田植えに向けて田んぼの手入れをします。

場所：小山町谷津田 ※ 参加ご希望の方は、赤シャツ親父 (e-mail: tomizo_i@nifty.com)までご連絡下さい。

